

麦穂だより

第 80 号

発行 武蔵野手打ちうどん保存普及会川崎 2022年9月
事務局 川崎市宮前区宮崎 2-2-4 エクセル佐々木 108
村田芳包 TEL.090-1427-7260
ホームページURL (<http://musashinoudon.dokkoisho.com/>)

創立20周年を創立25周年に変更!

会長 北條 秀衛



第 19 回総会

残念である。本当に残念である。2年待って今年こそはと思ったが、コロナの7波には遂にギブアップである。四捨五入すると25周年に近くなってしまった。創立～10周年～20周年と繋がる筈であったが、変更を余儀なくされてしまった。役員一同、記念誌など一生懸命に努力してきたが、ここは我慢である。されど転んでもただは起きぬ。今回の経験を25周年には生かす。いや、倍かえしである。実りある25周年を実施し、延期して良かったと思ってもらいたいものである。



第 19 回総会後の懇親会

現在、うどん会の活動も若干停滞気味である。宴会の締めうどんを振る舞うというのが武蔵野から上州のうどんどころの慣わしであった。その会を自粛しろと言うのである。これでは気合が入らない。過去にも困難な社会状況の時代があったが、それらを乗り越えて先人はうどんを残してきた。我々は「武蔵野手打ちうどん保存・普及会」である。歯を食いしばって次に引き継ぐ。25周年が盛大な会の活動の上に実施されることを今から念じざるを得ない。

令和4年度総会は12月4日の講習会(地粉)当日に同時実施

コロナで延期になっていた令和4年度総会は次により開催いたします。 ※講習会は午前中のみ

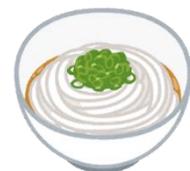
日時 令和4年12月4日(日曜日)午後12時半より

会場 高津高校 調理実習室

総会 令和3年度 事業報告 決算

令和4年度 事業計画 予算

総会終了後、役員が地粉で打った「うどん」を食べながら懇親会





六三四野（武蔵野）農園に行こう！



さつまいも・落花生掘り大会



恒例となったさつまいも・落花生掘りを今年も実施いたします。

武蔵野台地の一画、広い（600坪）畑で鳥の囀りを聞きながら、のんびりとした一日を過ごしませんか。

日頃、疎遠になりがちな会員の仲間とわいわいがやがや言いながら土と格闘。ほんのり、汗をかいたところで昼食。畑で取れた食材で大鍋を囲んで懇親会。今年もコロナでアルコールはだめかもしれないが、きっと大丈夫だと思う。でも、あんまり飲むとさつまいも・落花生が重たいよ。

- 日 時** 令和4年11月5日（土曜日）
雨天順延（6日、日曜日）
10時30分～13時30分
- 集 合** 小田急多摩線（新百合ヶ丘駅発着）黒川駅改札口
10時30分
- 服 装** 汚れてもよい服装（または着替え）
- 持ち物** 軍手・リュックや袋持参のこと
- 会 費** 一人 千円（さつまいも5株 落花生 昼食代含む）
家族で参加の方で芋を一人分掘る方は有料
- 申し込み** 村田事務局長
携帯電話 090-1427-7260



六三四野(武蔵野)農場の現況

令和4年9月22日

最近の天候は異常現象を通り越して超異常現象と言うらしい。この夏の6月からの真夏日の連続はまさにそれであった。雨が降らない空梅雨で連日経験のない猛暑であった。暑さに強いと言われているさつまいもも大きなダメージを受けてしまった。水を撒いた人は最低の被害で食い止めることができたが多くの人は未だに回復せず、今年のできを半分諦めている。そんな中で、芋ほり大会用の芋だけは確保するべく奮闘しているのでどうにかかろうじて間に合いそうである。心配もあるので例年より1週間、開催を遅らした。捨てる神あれば拾う神ありである。落花生のできは良く豊作が期待できる。

芋畑



落花生畑



大根畑



里芋畑



とうがん畑



電気柵



コスモス



ケイトウ



そうだ京都、行こう。

舘 健三 (参与)

JR東海の「そうだ京都、行こう」の広告キャンペーンを見たのが1993年の秋。当時は時間に余裕がなくて実行できるようになったのは、職を離れてからのことです。それ以後足繫く京都に通い、いまでは桜と紅葉の時期を外して、一週間程度の滞在に適した交通至便の「東急ステイ新京極通り」に、日曜日チェックイン、土曜日チェックアウトのJTB企画の「京都のんびりステイ7日間」を利用して自由に歩き廻っています。

その中で一日かけてゆっくり巡れる桂離宮、広隆寺、龍安寺を紹介します。

桂離宮

以前は宮内庁の参観手続きに時間がかかったが、今ではネットで手軽に参観申込みが出来るようになった。日本庭園の最高傑作として松琴亭をはじめとする茶室が池を囲んで配置され、どこからの眺めも絵になる。池にかかった石橋や笹竹を植えて生垣にした桂垣の存在にも注目したい。

広隆寺

京福電鉄嵐山線「太秦広隆寺駅」を降りてすぐ落ちついた境内に有名な弥勒菩薩の安置されている新霊宝殿がある。国宝、重要文化財の仏像が多数陳列されている中で、ひときわオーラを放っているのが、国宝の弥勒菩薩半跏像である。独特のポーズで微笑みかける仏像で、不思議な魅力に包まれて安らかな気持ちになります。

龍安寺

白砂の上に大小15の石が配置されているが、どの角度から眺めても14にしか見えないように工夫されている。この景観をどう受け止めるかは、その人に委ねられていると思う。ともすれば見過ごされがちな茶室前にある「吾唯足知の蹲踞（つくばい）」【写真】も注目に価する。

「名代おめん」四条先斗町店は京うどんの老舗であるが、京都には特色のあるうどん店が多いので食べ歩きも楽しみです。



ウドンウドンウドンウドンウドンウドン あとがき ウドンウドンウドンウドンウドン

今年9月、三連休が2回ありましたが、いずれも台風14号、15号の襲来で豪雨にたたられました。台風一過で青空が広がり、天高く馬肥える秋とは程遠いこの頃の陽気ですが、当会の収穫祭は、毎年晴天に恵まれています。

お誘い合わせて634野菜園にお出かけください。(光)